【2025 スクーリング日程表】

介護過程皿・医療的ケア 授業構成

	日別授業構成		開講時間			時間別授業構成			
日数	(教育に含む/	べき内容)		- 講習	時限	(到達目標)	授業概要		
1 日目			9:00 ~ 9::30	0 時限	30 分	開校式・ オリエンテーション			
			9:35 ~ 10:35	1	60		介護過程Ⅰの復習		
9月11日	1		10:45 ~ 11:45	2			A =# 1月 # P # P # P # P # P # P # P # P # P #		
(木)	介		12:45 ~ 13:45	3	60	表の名明を地径で子のた知識・技術を順美に自持した 用できる	関係する資料から利用者情報を読み解く		
	護過		13:50 ~ 14:50	4	60		ケアプラン(1表~5表)の読み取り方		
	程多様な事例を記		15:00 ~ 16:00	5	60	知識、技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等 に応じて介護通程を展開し、系統的なアセスメントがで きる	事例を基にケアプランから利用者情報を読み解く		
	の程を展開させる展 識、技術を総合	合的に活用し分	16:10 ~ 17:10	6	60		インテーク・アセスメントの方法		
2 日目	開析力・応用力を	と評価する	9:00 ~ 10:00	1	60		アセスメント情報から利用者像を把握するグループワーク		
	寒際		10:10 ~ 11:10	2	60		フェイスシート・アセスメントシートの作成		
9月18日	NO.		11:20 ~ 12:20	3	60	知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等	目標設定の視点と方法		
(木)			13:30 ~ 14:30	4	60	- に応じて介護過程を展開し、系統的な計画の立案がで きる	介護計画書・手順書の作成		
			14:35 ~ 15:35	5	60		ボディメカニクスの原理・原則		
			15:45 ~ 16:45	6	60		介護現場でのボディメカニクス		
3 日目			9:00 ~ 10:00	1	60		寝具の整え方(シーツの整え方)		
			10:05 ~ 11:05	2	60		体位・体位変換(床上での水平・上方移動含む)		
9月25日			11:10 ~ 12:10	3	60		移乗の介助(一般的な移乗介助)		
(木)			13:10 ~ 14:10	4	60		 移乗の介助(体格差のある場合) (スライディングボード含む)		
	介 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	理原則を習	14:15 ~ 15:15	5	60	【到達目標1】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心 身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施 ができる 【到達目標2】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心 身の状況等に応じた介護を行うことができる 排泄の介助(差し込み便器			
	技 得・実践ととも	こ、知識・技術	15:20 ~ 16:20	6	60		排泄の介助(ポータブルトイレ)		
	術を総合的に活用の応用力を評価		16:30 ~ 17:30	7	60		・ 排泄の介助(差し込み便器・尿器)		
4 日目	評価		9:00 ~ 10:00	1	60		排泄の介助(おむつ交換・パッド音む)		
	1ш		10:05 ~ 11:05	2	60		移動の介助(歩行介助・杖歩行介助)		
9月29日			11:10 ~ 12:10	3	60		移動の介助(車いす介助)		
(月)			13:10 ~ 14:10	4	60	1	着脱の介助(椅座位・端座位)		
			14:15 ~ 15:15	5	60		着脱の介助(臥位)		
			15:20 ~ 16:20	6	60		食事の介助(椅座位・端座位・半座位)		
			16:30 ~ 17:30	7	60		医療的ケアにかかる知識の修得度の評価		
5 日目			9:00 ~ 10:00	1	60	「Taligo Life (Tenish せんさかんめには田)」 利田本のた	食事の介助(臥位)		
10月2日	介護 4-35-45-0-15		10:10 ~ 11:10	2	60		口腔清潔の介助		
	で 介護技術の原理原則を省 得・実践とともに 知識・技術	11:20 ~ 12:20	3	60	[到達目標1]知識、技術を終合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施ができる [到達目標2]知識、技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる				
(木)	術の 応用力を評価する		13:30 ~ 14:30	4		60	入浴・清潔の介助(足浴・腕部清拭)		
			14:35 ~ 15:35	5		60	清潔の介助(全身清拭)		
	lam.		15:45 ~ 16:45	6	60		介護福祉士の実技試験とキャリア段位制度		
6 日目			9:00 ~ 10:00	1	60	【到達目標1】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心 身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施 ができる 【到達目標2】知識・技術を総合的に活用し、利用者の心 身の状況等に応じた介護を行うことができる	「起居→排泄」の介助、評価(例)	介護	
	介		10:05 ~ 11:05	2	60		「町位→入次(清井)」(個)	計	
10月6日		多体な事例で設定し、介護週	11:10 ~ 12:10	3	60		↑ 「起居→通所施設への送り出し」の介助、評価(例) 蒸	介護技術の評	
(月)	術 禮 技術を終る	るとともに、知 合的に活用し分	13:10 ~ 14:10	4	60		「特座位→口腔ケア」の介助、評価(例)	例に	
	の 析力・応用力を		14:15 ~ 15:15	5	60		「 「 特座位→食事」の介助、評価(例) 演	基づの評	
	価		15:20 ~ 16:20	6	60		「特座位→就寝」の介助、評価(例)	き左記等	
			16:30 ~ 17:30	7	60		「おむつ交換→バイタルチェック」の介助、評価(例)	等	
7 日目	_		9:00 ~ 10:00	1	60	介護計画を踏まえ、安全確保・事故防止、家族との連	介護現場でのヒヤリハット、事故と対応		
	介護		10:05 ~ 11:05	2	60	携・支援、多職種、他機関との連携を行うことができる	ヒヤリハット報告書の作成		
10月9日	過程 多様な事例を記	設定し、介護過	11:10 ~ 12:10	3	60	知識 技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的なモニタリングができる 知識 技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な介護計画の見直しができる	モニタリングの視点		
(木)	の 程を展開させる 展 識、技術を総合	るとともに、知 含的に活用し分	13:10 ~ 14:10	4	60		6ヶ月後の事例・ケアプラン第5表から経過を観察する視点(グループワーク)、モニタリング報告書	を作成する	
	開析力・応用力を	:評価する	14:15 ~ 15:15	5	60		目標の達成度、利用者の満足度等についてロールプレイ		
	寒際		15:20 ~ 16:20	6	60		再計画の目標設定(今後の新たな課題)		
	103		16:30 ~ 17:30	7	60		知識等の習得度の評価		
8 日目			9:00 ~ 10:00	1	60	医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・	口腔内の喀痰吸引(通常手順)		
			10:10 ~ 11:10	2	60		口腔内の喀痰吸引(通常手順)		
10月16日	演 喀痰吸引(基礎	きじゅうせい とうだい とも とり とうしゅう こうしゅう はんしゅう もんしゅう はんしゅう はんしゅう はんしゅう しゅう しゅう はんしゅう はんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	11:20 ~ 12:20	3	60		口腔内の喀痰吸引(レスピレーター装着者)		
(木)	習 手順)		13:30 ~ 14:30	4	90	技術を修得する	鼻腔内の喀痰吸引(通常手順)		
			14:35 ~ 15:35	5	60		鼻腔内の喀痰吸引(レスピレーター装着者)	医療	
			15:45 ~ 16:45	6	90		気管カニューレ内部の喀痰吸引(通常手順)	療的	
9 日目	喀痰吸引		9:00 ~ 10:00	1	60		気管カニューレ内部の喀痰吸引(レスピレーター装着者)	ケアの	
			10:05 ~ 11:05	2	60	を機的ケアを安全・適切に実質するために必要な知識・ 技術を修得する を	経管栄養【胃ろう・腸ろう】(滴下)	の 評	
10月20日	- www.r-	67 Mr 32 dd / 44 yill 1 1 1 - 1 1 - 1 1	11:10 ~ 12:10	3	60		経管栄養【胃ろう・腸ろう】(滴下)	価	
(月)	演 経管栄養(基礎習 手順)	E的知識·実施	13:10 ~ 14:10	4	60		経管栄養【胃ろう・腸ろう】(半固形)		
			14:15 ~ 15:15	5	60		経管栄養[経鼻経管栄養]		
			15:20 ~ 16:20	6	60		経管栄養[経鼻経管栄養]		
	医療的ケアの	基礎知識	16:30 ~ 17:30	7	60		教急蘇生法		
				•	-	•			

※5月1日(金曜日)テキスト・課題の配布と手続きを行います。 8時30分~17時30分の間にふれあいの里とばた事務室まで、印鑑を持ってお憩しください。